

# 共助 みんなの町はみんなで作る

大規模災害時に、一番力を発揮するのが地域コミュニティです。そこに住む人たちが、協力し、助け合い、力を合わせる事が重要です。

平成26年の防災白書では、「公助の限界」と自助・共助の重要性が示されています。

平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災では、地震で倒壊した建物から救出された人の約8割が家族・友人・隣人等の自助・共助によって救出されており、消防・警察・自衛隊等の公助によって救出された人は2割となっています。

また、別の調査では自力で脱出したり、家族・友人・隣人等の自助・共助によって救出された割合が約9割を超えているという結果もあります。

## Interview 1

### 町消防団に聞きました

地域に密着した防災活動を行う消防団の取組みについて消防団長にお話を伺いました。

倒壊家屋からの救出救助

4月に発生した熊本地震では、犠牲者の7割が家屋の倒壊で亡くなっています。こうした状況を踏まえ、消防団では5月に倒壊家屋からの救出救助訓練を実施しました。

災害時には、専門の資機材を用意している余裕はありません。訓練では「限られた装備や資機材で、どのように人命を救うか。」を考えながら倒壊家屋からの救出方法を確認しました。

初めての取組みでしたが、今後も様々な状況を想定し、訓練を継続していく予定です。



消防団長 桜井 正春さん



倒壊家屋訓練を行う消防団

## Interview 2

### 町内のお店に聞きました



マックスバリュ東海(株)開成店 店長 渡邊 稔 さん

食料品や生活用品、衣料品などを扱うスーパーマーケットの重要性が、これまでの災害から明らかになっています。

スーパーマーケットの取組みについて、マックスバリュ東海(株)開成店の渡邊店長にお話を伺いました。

スーパーマーケットというインフラ

マックスバリュ東海(株)では、東海地震の危険性が指摘されるエリアに多くの店舗があることから、グループを挙げて災害対策に取り組んでいます。

店舗では、定期的に防災訓練を実施しています。

定期的な訓練を実施することで、災害時の通路の確保、お客様の避難誘導と二次災害の防止、最終確認後の従業員の安全退避などに取り組み、万が一の際にも



防災用品がそろうコーナー

冷静に判断して動くことができるよう訓練しています。災害時には、食料や生活物資が不足し、混乱する事が想定されます。いち早く店舗が復旧することで、皆さまの生活再建の一助となることを目指しています。

町と連携した訓練の実施

今年度、初めて町と連携した防災訓練を実施します。

災害時には、我々の持つ物流やネットワークが大いに有効だと考えられます。東日本大震災でも、グループの強みを生かし、物的・人的支援を行うことができました。

町と連携した訓練を積み重ねることで、災害時にも町内事業所としての役割を果たしていきたいと思っています。

## Interview 3

### 校長先生に聞きました



文命中学校 椋津 憲一校長

全生徒が授業の一環として、町防災訓練に参加する文命中学校の取組みについて、校長先生にお話を伺いました。

私は、4月に文命中学校に着任しましたが、町内全ての自治会の協力を得て、全生徒が町防災訓練に参加するというのは、他の地域ではあまり聞かない非常に有意義な取り組みだと思っています。

災害に直面したとき、私たちは想定外の状況下で、生き抜く力を必要とされます。

子どもたちに「防災が大事。備えなさい。」と言っても、災害の規模や状況などはあまりにも多様であり、学校の机に向かってただでは対応力を身につけることはできません。



自治会の防災部長との防災訓練に向けた事前授業

子どもたちが自ら考え、判断し、行動できる力を育てていくためには、実際に体験することが重要です。自分が住む地域で、地域の皆さんと一緒に防災訓練に参加し、様々な体験をすることは、防災について学ぶだけではなく、地域について学び、地域の皆さんとの交流を深めることにもつながります。

## Interview 4



### 防災訓練に向けて

地域の防災力を高めるためにどのような防災訓練を行っているか、牛島自治会長にお話を伺いました。

中学生の力

私が自治会の防災部長の時に、中学校の先生やPTA、自治会役員との育成交流会の場で、災害発生時には人手が足りず安全確認も十分にできないため、中学生に連絡係としての役割を期待したいと話したことがありました。

自治会長となった昨年の防災訓練では、中学生に自治会福祉部と一緒に高齢者などの要援護者のご自宅を回ってもらいました。

中学生に、地域には様々な人がいるということを知ってもらい、災害時の対応力を身につけてもらうとともに、地域でのつながりを深める有意義な機会にしてほしいと思います。



牛島自治会長 永田郁夫さん

広域避難所開設訓練の実施

今年の防災訓練では、広域避難所開設訓練を宮台自治会と合同で実施します。

これまで広域避難所開設訓練は、地域の代表者だけで行っていました。今回は宮台自治会と牛島自治会の参加者全員が広域避難所である開成幼稚園等への避難訓練に加わります。

多くの人が避難してきた避難所では、どのような問題が発生するかを確認し、皆さんと対応策を検討していきたいと考えています。



打合せは両自治会、町による合同で

### 開成町の防災訓練

町では毎年9月1日の防災の日にあわせ、周辺の日曜日に防災訓練を実施しています。

防災訓練は、災害に対する知識や技術を習得するだけではなく、地域について知ることのできるきっかけにもなります。

地域のこと、地域に住む人のことを知ることは、災害時の自助、共助の大きな一歩となります。

地域の防災訓練に参加し、防災について考えるきっかけとしてください。

### 開成町防災訓練 9月4日(日)

各地区自主防災会が防災訓練を実施します。この機会にお住いの自治会の防災訓練に参加してください！



環境防災課 84-0314